

## 令和5年度「11月度役員会」概要報告

羽根野台自治会は、11月11日（土）に役員会を開催しました。

冒頭中野会長から、長く続いた猛暑によるものか不明だが、高齢者の方の訃報が多くなってきており、健康には十分ご注意ください。空き家も依然として多いが、企業の社宅として、あるいは外国人留学生の寮として活用されてきている事例もある。また若い方が新たに住宅を新築し住人となられるケースも散見される。こうしたことから羽根野台の人口が増に増える可能性もあるのではないかと。と挨拶しました。

続いて小池副会長から、社協の会員募集および会費の納入、11月5日に実施した町との防災訓練状況および羽根野台東公園の樹木の伐採を町に対し要望したこと等を報告しました。

次いで吉崎福体部長から10月28日開催した「芋煮会」について、この10月から居住することになったネパール人留学生を含め約250余名が参加し、「利根町ヘルスマイト」など多くの方々の協力を得て成功裏に終わることができたことを報告しました。

庄司生活環境部長から、12月2日（日）に「年末大掃除」を実施すること、小池副会長から「歳末助け合い募金運動」への取り組み、籠谷会長代行から2基の街路灯の新設および次年度の新班長の登録について提案しそれぞれ了承されました。

また中野会長から区民センターに隣接する「空き家」への対応について、幅広く住民からの意見等を聴取するため、11月26日（日）に「意見交換会」を開催する旨の提案を行いました。



